

<工事>

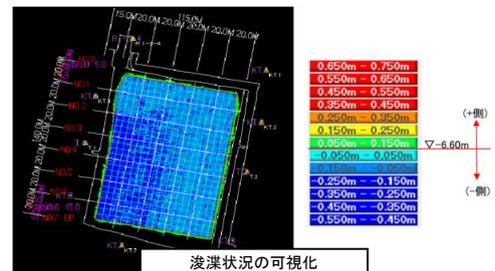
受注者名	工事名 (施工場所)	表彰理由
カナツ技建工業(株)	揖屋施設応急対策事業 揖屋排水機場沈砂池整備その他工事 (島根県松江市東出雲町錦浜地内)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 浚渫工事における出来形管理 浚渫工事にICT浚渫機(マシンガイダンス)を導入。室内モニターに沈砂池の浚渫範囲や計画高を表示させ、仕上がり高さとなった箇所は水色に着色されるように設定。これにより、高精度かつ効率的に浚渫作業を行った。 2. 仮設土堰堤盛土の品質確保 仮設土堰堤が崩落した場合、工程に影響を与えるリスクがあることから、赤外線水分計により含水比を確認し、盛土作業を行うなど、品質確保に努めた。 3. 関連工事との調整 複数の関連工事との施工調整等に、ドローン空撮写真を用いた資料を用い、円滑な工事進捗を図った。 <p>以上のとおり、最新技術を導入し品質確保を図るとともに、関連工事との施工調整等を主体的に行うなどを高く評価。</p>
概 要		
<p>本工事は、国営揖屋土地改良事業計画に基づき、揖屋排水機場を整備するものである。</p> <p>(主要工事)</p> <p>(1) 沈砂池整備工 堆積土砂浚渫 6,070m³</p> <p>(2) 仮排水設備工 1式</p> <p>(工期)</p> <p>令和4年8月5日～令和5年3月30日</p> <p>(請負代金(最終(税込み)))</p> <p>120,780,000円</p>		

【施工状況等】

1. 浚渫工事における出来形管理



2. 仮設土堰堤盛土の品質確保



3. 関連工事と調整



<工事>

受注者名	工事名 (施工場所)	表彰理由
(株)川畑建設	南周防農地整備事業 伊陸中央第2団地区画整理工事 (山口県柳井市伊陸地内)	<p>1. 工事対象区域全体にUAVレーザーによる起工測量、3次元設計データの作成、ICT建機による整地工、TLS出来形管理などの施工技術を導入し、従来施工と比べ高い生産性と品質を確保した。</p> <p>2. 工事着手前に実施する地権者説明において、AR技術を活用。完成後のほ場形状、道水路配置を視覚的に説明することにより、円滑な地元調整と工事の施工を図った。</p> <p>3. 事業地区内の高等学校(農業・工業)の現場実習及び現場説明会を受け入れ、学校教育と連携した人材育成に寄与した。また、山口県土地改良建設協会が主催する技術研修会で、国・県の職員のほか協会員にICT技術の活用について講習し、技術の普及に努めた。</p> <p>以上のとおり、情報化施工技術を活用し、高い生産性と品質を確保するとともに、円滑な地元調整、学校教育との連携、社会貢献に寄与したことを高く評価。</p>
<p>概要</p> <p>本工事は、国営南周防農地整備事業計画に基づき、伊陸中央第2団地における区画整理工事を行うものである。</p> <p>(主要工事)</p> <p>(1) 整地工 A=16.76ha</p> <p>(2) 水路工 L=5,372m</p> <p>(3) 支線道路工 L=1,374m</p> <p>(4) 付帯工その他 1式</p> <p>(工期)</p> <p>令和2年1月10日～令和4年6月20日</p> <p>(請負代金(最終(税込み)))</p> <p>517,473,000円</p>		

【施工状況等】

ICT建機による基盤整地工

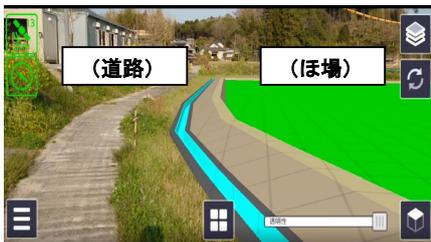


TLSによる出来形管理



<AR技術の活用>

地権者説明に活用(イメージ)



<ICT施工技術の活用>

ICT建機による畦畔整立



MCバックホウ(車載コントロールボックス)



補足1) ICT建機: マシンコントロール(MC)やマシンガイダンス(MG)の機能を搭載した建設機械

補足2) マシンコントロール(MC): パケットや排土板の高さ・勾配を建機自体が自動制御してくれる機能
マシンガイダンス(MG): オペレーターをガイダンスでサポートする機能

補足3) TLSによる出来形管理: 地上型レーザスキャナを用いた施工管理

<社会貢献>

学校教育と連携した人材育成



技術研修会でのICT技術の普及



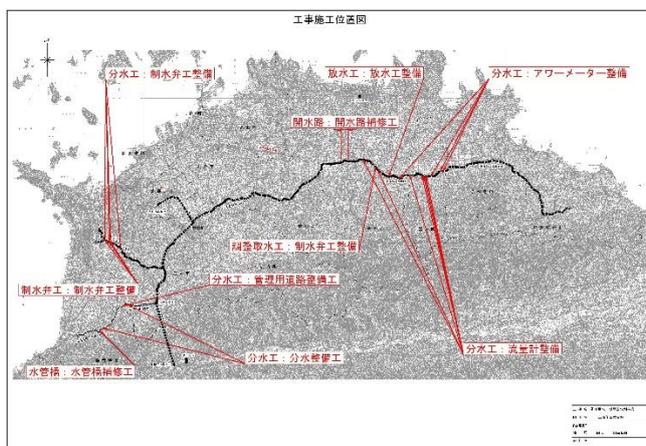
<工事>

受注者名	工事名 (施工場所)	表彰理由
(株)三興組	香川用水二期農業水利事業 幹線水路弁類改修(その2)工事 (香川県高松市、三豊市、観音寺市、 木田郡三木町)	<p>本工事は、既設幹線水路等付帯施設の整備を行うものである。施工範囲は、香川県全域(島しょ部を除く)と広範。工事箇所は、点在する全 25 箇所で、工事内容は、制水弁、流量計、開水路補修、管理道整備等多岐にわたる。工事期間は、非かんがい期に限定され、かつ各施工箇所に、施工上の制約等がある。</p> <p>このような条件下で、受注者は、現場条件を適切に把握し、所定の品質を確保した。</p> <p>また、関係機関や地域の関係者と適切にコミュニケーションを図りながら、円滑に工事を進め、限られた期間の中で安全に工事を完成させた。</p> <p>以上のとおり、適切に現場条件を把握し、施工管理、安全管理及び工程管理に努め、所定の工期内に安全に工事を実施したことを高く評価。</p>
概要		
<p>本工事は、国営かんがい排水事業「香川用水二期地区」において、老朽化した幹線水路等の改修を行い、農業用水を安定的に供給するための工事である。</p> <p>(主要工事)</p> <p>(1)制水弁整備工 13箇所 (2)流量計整備工 7箇所</p> <p>(工期)</p> <p>令和4年8月19日～令和5年3月6日 (請負代金(最終(税込み))) 140,800,000 円</p>		

【施工状況等】

① 広範にわたり点在する施工位置

位置図



② 各施工箇所の条件に応じた品質確保

流量計室内における配管施工状況



流量計室内における機器設置状況



制水弁室内における弁設置状況

